

## 開会式

日 時：平成30年6月23日（土） 12：30～13：55

## 【オープニングイベント】

出演：馬場子供神楽  
演目：「五穀豊穰の舞い」



司会：小野 亜希子氏



馬場子供神楽

## 【主催者挨拶】

## 大分県知事 広瀬 勝貞

## 〈概要〉

皆さん、ようこそ温泉県大分へいらっしゃいました。心から歓迎申し上げます。本大会では「みんなでかたろう食育のすすめ～うまい！楽しい！元気な大分～」をテーマに開催をいたしております。

本大会では、食育について考え、食と健康について学び、伝統的な郷土料理について知ることを目標にしております。

また子供においても孤食、あるいは食べない、朝ご飯を食べない子も多いということが問題視されていますが、ある文部科学省の統計では、朝ご飯を食べることと学力との間に相関関係があるという報告もされています。今回、シンポジウムや講演会、また各種イベントへの参加を通じて、食育の重要性について学び、さらなる理解を深めていただくとともに、互いの交流も深まる実り多い大会となることを祈念しております。

2日間の本大会で食についての有益な情報について学んでいただき、少しでも皆様の食生活に良い影響を与えられれば幸いです。

最後になりますが、本大会の開催に当たりご尽力いただきました関係者の皆様に、心から感謝を申し上げますとともに、お集まりの皆様方のますますのご健勝とご多幸を祈念して、ごあいさつとさせていただきます。



## 農林水産副大臣 磯崎 陽輔

## 〈概要〉

私たちの食生活は自然の恩恵の上に成り立っており、食に関わる人の様々な活動に支えられています。また生涯にわたり健全な心と豊かな人間性を育むためにも食育を推進していくことは、とても大切なものでございます。

本大会ではそういった食育について、楽しく、みんなで学ぶことのできるブースやプログラムが大いにあります。ぜひ、積極的な姿勢で学んでいただけたらと思います。

また、県内の高校生や大学生によるブース展示や発表が行われます。若い世代は未来に食育を繋ぐ大切な担い手です。学生の皆さんから食育の取組を率先して行っていただき、大いに語っていただくことは、他の学生にも好ましい影響を与えるものと期待をしております。ぜひ、大分の伝統的な郷土料理と風土に触れて、お帰りになられてください。

最後に本大会の開催に尽力いただきました、大会実行委員会をはじめ大分県の関係者の皆さま方に心から御礼を申し上げます。またここ大分県で2日間にわたる食育推進全国大会が成功をおさめ、全国各地で食育が推進されますことを祈念いたしまして、ご挨拶といたしたいと思います。



**【共催者挨拶】（敬称略）**

**大分市長 佐藤 樹一郎**

〈概要〉

本日は全国各地から、大分市によろしくお越しくださいました。48万の大分市民を代表いたしまして、心から歓迎を申し上げます。

大分市は、食育の一環といたしまして、地産地消の推進という意味も含め「おおいたマルシェ」というイベントを実施しております。大分市と大分県下の団体の協力で美味しいもの、栄養のあるものを提供いたしております。本日は全国からお越しの皆さまにぜひ味わっていただけたらと思っております。

今回は2日間の食育推進全国大会を通しまして、様々な交流でありましたり、食育に関する知識が深まりますこと、大分市民といたしましても大変ありがたく思っている次第でございます。

また、大分は少し足を延ばしていただきますと、別府、竹田、湯布院などの温泉も有名でございますので大分の魅力もたくさん味わっていただくことができます。

最後に、今日、明日の食育推進全国大会が素晴らしいものになりますように、そしてご出席いただいた皆さまのご健勝とご多幸と、これからの食育がますます発展していきますことをお祈りを申し上げます。私からのご挨拶とさせていただきます。



**【ご来賓挨拶】（敬称略）**

**参議院議員 山東 昭子**

〈概要〉

本日は、いろんな分野で食育活動に力を入れてくださった皆さまを表彰させていただきます。受賞者の皆さま、改めておめでとうございます。

さて、これからの日本で大事なことは「できるだけ病気にかからないようにすること」そのためには食育の分野の取組が非常に大切になっていきます。きちんとしたバランスの良い食生活、そういった食育についてもっと多くの人に伝えることによって心身共に健康な身体に近づいていくと思っております。健康寿命を延ばし、元気なお年寄りの方を増やしていくという意味でも食育の活動が大切でございます。

本日は、多くのブースとプログラムを通して、食育について楽しく学び、また大分の伝統的な郷土料理などの食も楽しみながら、味わって食育についての知識を深めていってくださいますようお願い申し上げます。私からのご挨拶とさせていただきます。



**【来賓紹介】（敬称略）**



衆議院議員  
衛藤 征士郎

衆議院議員  
横光 克彦

参議院議員  
衛藤 晟一

大分県議会議員  
井上 伸史

大分市議会議員  
野尻 哲夫

食育活動表彰  
審査委員長  
中嶋 康博

食育推進評価  
専門委員会座長  
服部 幸應

**【第2回食育活動表彰式】**

農林水産省では、食育活動の推進を図るため、他の地域においても参考となる取組を行っている個人・団体を表彰しております。

今年度は、都道府県・政令指定都市・大学などから推薦のあった個人・団体のうち、特に優れている7の団体に対して、磯崎陽輔農林水産副大臣から農林水産大臣賞が、また、優れた取組の14の団体に対して、岩本健吾大臣官房審議官から消費・安全局長賞が授与されました。

**〈受賞団体・受賞者〉**

○農林水産大臣賞

- ・ひたちなか市食生活改善推進委員連絡協議会
- ・COME☆RISH（高知県立大学）
- ・西予生活研究協議会
- ・公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学
- ・株式会社ふるさとファーム
- ・大阪ガス株式会社
- ・佐伯市食育推進会議

○消費・安全局長賞

- ・名護市食生活改善推進協議会
- ・新居浜市食生活改善推進協議会
- ・跡見学園女子大学 石渡ゼミ
- ・別府大学短期大学部食物栄養科  
「育ドル娘&育ドルDream」
- ・SKO48（佐伯・菌ちゃん野菜・応援団）
- ・特定非営利活動法人 ユー&ミーの会
- ・京都府立桂高等学校 京の伝統野菜を守る研究班
- ・那覇市繫多川公民館
- ・株式会社林農産
- ・はかた一番どり推進協議会
- ・生活協同組合パルシステム茨城
- ・「味覚の一週間」実行委員会
- ・奈良市食育推進会議
- ・福崎町食育推進委員会



**【平成30年度食育活動表彰審査委員長講評】**

**食育活動表彰 審査委員長 中嶋 康博**

**〈講評概要〉**

本年度が第2回となります食育活動表彰では、全国都道府県等から推薦された157件の応募を基に、優れた21団体の食育活動を選定させていただきました。受賞された皆様、心からお喜び申し上げます。

審査委員会では審査基準に基づき先進性、継続性、有効性、波及性、実践性、この5つの観点から評価を行いました。また、第3次食育推進基本計画で掲げられていました5つの重点課題に取り組んでいるかという点も、詳しく検討させていただきました。

表彰の対象は、ボランティア部門と教育関係者・事業者部門の2つからなりますが、ボランティア部門はさらに3つの部それから教育関係者・事業者部門は4つの部に分けて、活動を検討させていただきました。また、皆様それぞれの本来業務を越えたものかどうかということを確認し、応募活動内容が食育の観点から特別に評価できるものかどうか、これらを総合的に評価し、審査委員会で熟慮を重ね、審査を行いました。

皆様の取組を拝見いたしますと、食育活動が非常に多様な分野に広がり、また、新しいアイデアでの挑戦的な取組を進められているということがよく分かりました。これらは第3次食育推進基本計画で掲げる課題の達成に貢献するものと、大いに期待しています。

今回、選外となりました個人・団体の方々におかれましても、今後の発展が期待できる興味深い取組が数多くありました。受賞された取組を参考にさせていただきながら、今後もさらなる食育活動を推進して、是非とも来年度もご応募していただきたいと思っております。

最後に、この表彰が国民や社会への食育の推進の大きな契機になることを祈念しまして、私からの講評とさせていただきます。受賞者の皆様、本当におめでとうございました。

